



今年も赤ちゃんとのふれあい体験授業 (赤ちゃんを連れて学校へ行こう!) が始まりました!

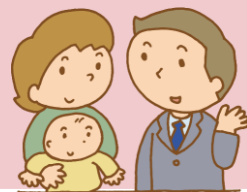


世田谷区の中学生・高校生を対象とした家庭科の授業に赤ちゃんを連れて行く『赤ちゃんとのふれあい体験授業』が今年度も始まりました。自主事業として2016年に始めた取り組みが令和2年から世田谷区の補助事業となり、今年度は希望する区内12校のうち、せたがや子育てネットは5校を担当しています。産後2か月から1才前後のお子さんと一緒に母親だけでなく、父親も一緒に来たり、育休中の先生が自分の学校に参加したり、卒業生だったり、一度参加した親子が他の中学校にも参加してくれる場合もあります。中学生も参加した親子もお互いをかわいく思えてエンパワーメントしている事業です。



トピックス

- ・ 総会をオンライン開催 5/18
- ・ 学び場放課後学習支援@まーぶるを5月より月2回開催
- ・ 赤ちゃんとのふれあい体験授業(赤ちゃんを連れて学校へ行こう!)6月からスタート
- ・ 第一回区民版子ども子育て会議開催 6/28「子どもの姿が見えるメガネを手に入れよう」実施
- ・ 世田谷区私立幼稚園フェスタ(6~7月)後援・協力
- ・ 第3回せたがや居場所サミット @駒澤大学 7/2 後援・出展



子育ては大玉おくり

代表理事 松田妙子

日頃よりせたがや子育てネットの活動を応援くださり、ありがとうございます。

今年5月、世田谷区の乳幼児保護者への調査で、子育てで大切にしたいこととして、「地域の見守り」と答えた人が、平成30年との比較で半減したという報告がありました。コロナ禍の真ただ中で頑張っている子どもたち、育児に奮闘している保護者のみなさんにどうアプローチしていくか。難しい状況でもありますが希望もあります。

赤ちゃんとのふれあい体験授業を行った中学校で見慣れた顔が、「あれ!」と思わず声をあげたら、

「僕はさっきから気づいていました」と笑って話してくれたのは、2年間フードパントリーを利用している中学生でした。地域の「つながり」とか「見守り」とか、つい使ってしまう聞こえがいい上滑りしがちな言葉ではなく、日々の生活の中に身を置いた実践が真実だと実感した瞬間でした。小さくとも、かかわりの温かさを実感できる具体的な実践を、もっとたくさん、びっくりするほどあふれる世田谷に。これからも一緒に、どうぞよろしくお願ひいたします。

イラスト・丸山誠司



おでかけひろばのスタッフ日より

せたがや子育てネットが運営する4つのひろばからお届けします。



おでかけひろば ぶりっじ@roka (芦花公園)

5月に12周年を迎えたぶりっじ。7月からは平日の予約制来室を解除し、自由に親子が遊びに来ていただけるようになりました。毎日5~7組の親子が来るほか、一時預かりのお子さんもあり、コロナ以前のような賑わいが戻りつつあります。

また、地域のイベント(5月/烏山もったいないバザール、6月/烏山すくすくメッセ)に参加したり、近隣幼稚園のママたちを集めて幼稚園情報交換会を行ったりと、コロナ禍では中止となっていた対面での催しも増え、地域とのつながりをより一層強く感じています。

10月22日にはUR都市機構との共同開催による秋祭りを予定しておりますので、ぜひお近くの方はお立ち寄りください。



烏山区民会館前でのもったいないバザールに出展



ぶりっじ12周年をお祝い♡

おでかけひろば まーぐる (瀬田)



定期的に行っている外あそびの会は、コロナ禍となり、さらに人気となったプログラムです♪



赤ちゃんとのコミュニケーションを伝承する語りかけ講座

まーぐるは、引き続き午前と午後5組ずつの予約制で分散来室と一時預かりを行っています。

最近では、以前の利用者さんが2人目のお子さんを連れて遊びに来てくださったり、飛び込みのご新規さんもいらっしやり、毎日とっても賑やかです。普段のひろば以外にも、初来室の方に向けた「はじめましての会」や妊婦さん赤ちゃんの日、お外あそびや講座など、さまざまなプログラムを用意して、みんなで育ちあう場を大切にしています。

さらに、小学生~高校生世代までのお子さんを対象にした『まーぐるこども食堂』(月1回)や小学4年生までを対象にした『まーぐる文庫★宿題タイム』(月2回)も実施中です。



おでかけひろば すぷーん (深沢)

よみかかせの会は常連さんでにぎわいます

すぷーんは月・火・木の週3日、感染状況を見ながら、現在は予約なし定員5組で開室しています。(プログラムは予約制)オープン以来『ふかさわの台所』チームと一緒に、ひろばに来る親子や地域の人たちがつながる居場所を目指してきました。春には4周年イベントを開催したほか、地域のエーダン春祭りにも参加！また、毎月のプログラム(おはなし会、語りかけ講座、お外遊び、おもちゃ遊びなど)も好評で、夏にはひろばのデッキで水遊びやシャボン玉遊びも予定しています。最近では町内会長さんや大学生ボランティアなど、幅広い世代のみなさんが遊びに来てくれるようになりました。今後もたくさんの地域の親子を見守っていきたいと思っています。



夏本番！水遊びシーズン到来

おでかけひろば おりーぶ (奥沢)



3周年バザーは大盛況でした！



沐浴練習会の様子

2019年にオープンしたおりーぶは、今年で3周年。現在、午前・午後それぞれ定員4組の予約制で、ひろばを開室しています。利用者さんの多くが、コロナ禍での妊娠・出産を経験していることもあり、乳児の保護者向けの講座を積極的に実施しています。沐浴練習会や抱っこおんが練習会、語りかけあやしかた講座、妊婦さん赤ちゃんいらっしやい、保活講座など、パパやママたちに寄り添ってきました。5月には初めてのバザーを開催。乳幼児親子やご近所さんなど、約100名の参加がありました。感染状況を見ながらではありますが、少しずつコロナ前のひろばに戻れば良いなと願っています。

～新理事のご紹介～

加藤 剛さん (Work and Play SOSHIGAYA代表)

祖師谷大蔵で『Work and Play SOSHIGAYA』という平日はコワーキングスペース、土曜はレンタルスペース、日曜祝日は子育てひろばになる小さな拠点を運営しています。

また、そしがや子育てネットワーク「そこだね」という団体を立ち上げ、より子育てしやすい地域を目指しています。週の半分ぐらいは、財団法人で全国を対象とした助成事業の企画広報に携わっています。

プライベートでは、小2と2歳の育児に奮闘中。今年度は小学校PTA会長も務めており、趣味のチェロをやる暇がないのが最近の悩み。せたがや子育てネットに少しでも貢献できたら嬉しいです！



中澤 裕美子さん (おしゃべりキッズクリニック院長)



これまで二子玉川のクリニックで地域医療に携わってききましたが、2022年5月から国立成育医療研究センターの前で、『おしゃべりキッズクリニック』を開院しました。

私は楽しいおしゃべりが大好きです。しゃべりたいときにしゃべりたいことを安心してしゃべることができる。誰もが安心して過ごせる空間を作り、地域の子どもに関わる方々と連携しながら、安心して子育てできる社会を作る。そんな思いで活動しています。

プライベートでは、中3、中1、小4の2男1女の子育て奮闘中。お困りのことがありましたらお気軽にお声かけください！



せたがや子育てネットの会員になって、世田谷での子育てを一緒に考えませんか？

子どもの名前をたくさん知っている大人や、ちょっとしたことでも地域に関心や役割を持つ人が増えると、子どもを通じて街が豊かになります。地域の子育てを一緒に考えてみませんか？

正会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人)10,000円(法人)

賛助会員： 入会金なし、年会費 3,000円(個人) 10,000円(法人)

振込先： 楽天銀行第二営業所支店 普通7903150
トクヒ)セタガヤコソダテネット



>> 寄付も上記口座にて随時お受けしています！

【編集後記】初めての『せたこそ通信』をお読みいただき、ありがとうございます。日々さまざまなことが起こる中、目の前のことにかまけるだけでなく、私たちの活動を綴り、少しでも知っていただければとスタートしました。次号もお楽しみに。(I)